

背景

- カーボンニュートラル及び脱炭素社会の実現。
- 運輸部門のCO₂排出量のうち3分の1以上が物流分野。

目的

- 都市とその近郊を対象とした、都市物流に着目して、海外における都市物流の環境負荷軽減の取組の先進事例の詳細を把握する。
- 取組の背景にある都市政策や交通政策を明らかにする。



自転車での配送の様子
(アムステルダム・国政研撮影)



交通制限区域入口
(トリノ・国政研撮影)

内容

- 日本の都市物流を取り巻く環境を概観
- 欧州の34事例を収集
 - ・ 深掘り調査：7都市（うち4つの取組をインタビュー調査）

都市	取組又は都市物流に関する政策資料
1 アムステルダム	中心市街地配送拠点及び電動バイクでの配送（取組）、「ハブビジョンアムステルダム」（政策資料）等
2 フローニンゲン	「排出ガスゼロになるのか？」（政策資料）
3 メッヘレン	宅配ロッカー整備と自転車を活用したラストマイル配送（取組）、「メッヘレン交通圏の地域モビリティ計画2030」（政策資料）等
4 ブリュッセル	「ブリュッセル首都圏 貨物輸送戦略計画」（政策資料）等
5 トリノ	公共交通インフラの利用及び新ガバナンスモデル（取組）、「トリノ大都市圏の持続可能な都市物流計画」（政策資料）
6 エミリア・ロマーニャ州	州全域における交通制限区域の物流ルール統一（取組）、「地域総合交通計画2025 テクニカルレポート」（政策資料）
7 ローマ	「ローマ 持続可能なモビリティ計画」（政策資料）

まとめ

欧州において先進的な取組を行う都市では、基礎自治体（広域自治体連合を含む）が「持続可能な物流」や「地域のモビリティ」に関する計画やビジョンを策定し、都市物流の環境負荷軽減に関する具体的な目標を掲げていた。

○ 欧州の都市物流の環境負荷軽減の取組・施策を整理

➤ 脱炭素型手段への転換

市による、
カーゴバイクなどの奨励・開発支援や低排出車両の補助・認定 等。

➤ 輸送最適化

- 市が関与する、
- ① 市街地でのマイクロのハブ設置などによる集配拠点の高度化
 - ② 荷さばきスペース確保による渋滞抑制 等。

➤ その他

- 市や都市圏のレベルにおいて、
- ① 充電インフラの拡充
 - ② 企業や関係者との継続的な対話・会議
 - ③ 代替エネルギーの開発 等。